

REPORT

MonotaRO

9

第9期中間報告書

平成20年1月1日～平成20年6月30日



株式会社MonotaRO

証券コード:3064

① ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。ここに、第9期中間期(平成20年1月1日～平成20年6月30日)の事業概況をご報告させていただきます。

② 第9期中間期業績の概況を教えてください。

既存事業の販売状況が予想以上に好調に推移し、大幅な増収増益を達成することができました。

売上高は6,650百万円(前年同期比29.6%増)、営業利益は646百万円(同1,193.7%増)、経常利益は659百万円(同1,263.2%増)、中間純利益は640百万円(同2,216.3%増)となりました。当中間期は新規カタログの「間接資材総合カタログVol.13」の発行や、ファクシミリ、ダイレクトメールによるチラシ、インターネットを使った広告、ラジオCMなど、引き続き積極的なプロモーション活動を展開しました。また、Webサイトでは、プライベートブランド商品や輸入商品とナショナルブランド商品の比較ができる専用ページ

「節約探検隊インフレバスター」を開設するなど、顧客にとって有益な情報の発信、利便性の向上に対する取り組みを進めてまいりました。こうした諸施策が奏功し、既存事業の販売は予想以上に好調に推移しました。新規顧客は期首から中間期末までに3.2万件を獲得することができ、登録会員数(注)は、27.2万件となっています。

利益面は、前中間期は物流センターの移転に伴う移転引越費用や、新旧物流センターの重複稼働期間の賃借料、人件費の二重負担等がありまし

たが、当中間期は、これらの要因がなくなり、加えて、2008年5月に参入した自動車関連業界向け商品販売事業で、自己破産した会社の破産管財人から買い取った商品販売による利益率の押し上げ効果などもあり、大幅な増益を達成することができました。

(注)1社で複数の事業所が登録されている場合があります。また、個人事業主も含まれています。

代表執行役社長
瀬戸 欣哉

品揃えの充実や
自動車関連業界向け商品の
販売事業参入などで、
下期も業績は順調に推移する見通しです

③ 下期の重点施策をお聞かせ下さい。

品揃えの充実、新カテゴリーの投入、モバイルサイト開設などでさらなる差別化を図ります。

下期は、新規カタログ「間接資材総合カタログRED BOOK Vol.4」、「間接資材総合カタログVol.14」、「自動車関連業界向けカタログ」の3種類のカタログを投入します。「RED BOOK Vol.4」はページ数を従来の1,200ページから約1,600ページに増やし、商品数を一段と充実させました。かゆいところに手が届くような品揃えがあるということをご理解いただけるようなカタログが出来上がったと思います。次に、新カテゴリーに素材類の展開を始めました。素材は鉄製品だけでなく、ステンレス、アルミ、伸銅品などを加えましたが、これら素材の通信販売を手掛けている企業は少ないため、今後の拡大が期待できる分野だと思います。さらに7月に携帯電話を活用したB2B(電子商取引における企業間取引)モバイルサイトを開設しました。作業現場で工業用の間接資材が不足した場合に、現場から簡単に、携帯電話を通じて発注したいという要望が多数寄せられていましたので、こちらも順調に伸びていくとみています。このほか、自分が買った物のリストを見て、追加で発注していただける傾向が非常に高いことがわかりましたので、買った物リストの見せ方を刷新して、新しいプロモーションを展開する予定です。豊富な品揃え、そして高い検索性など、従来にない新たな価値を提供することで差別化を図り、シェアの拡大を進めてまいります。

④ 自動車関連業界向け商品販売事業の立ち上がりはいかがでしょう。

市場規模は3兆円と言われている大きなマーケット、受注状況では手応えを感じています。

2008年5月に、自動車整備業、ガソリンスタンド、カーディーラー、バイクショップ、钣金・塗装業、運送業など、自動車関連業界向け商品の販売事業を開始しました。3月24日付で自己破産を申請した自動車整備業向け通信販売業者株式会社エイシンの在庫商品を管財人から買い取り、国内外の各メーカーとの取引引きを開始しています。

執行役ごあいさつ



執行役管理部長
田中 秀和

管理部門・情報開示を担当しています田中秀和です。株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社は、当社を取り巻くあらゆるステークホルダーに対し、情報開示が最重要項目のひとつと位置付け、東証マザーズ市場への上場以来、企業内容を適時、適切にわかりやすく開示し、ディスクロージャーに積極的に取り組んでまいりました。今後は、四半期報告の制度化に伴い、更なる早期の決算発表や明確でわかりやすい決算短信・事業報告書の作成並びに各種のIR情報を充実させてまいりたいと考えております。MonotaROは、これからも株主・投資家の皆様にとって、充実した情報提供に積極的に取り組んでまいりますので、今後ともMonotaROに力強いご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

商品部門を担当しています室大二郎です。商品部では、商品の採用、媒体の作成が主な業務となっております。これまで、製造業のお客様が、現場で望まれる商品を中心に幅広く採用し、媒体掲載を進めてまいりました。今期は、これまでの販売分析から、さらに品揃えを強化いたしました。また、期中での株式会社エイシンの在庫買取りや自動車関連業界への参入から、新規仕入先、新規商品の採用が増えました。今後も、微力ながら精一杯努力して参りますので、皆様方のお力添えを賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



執行役商品部長
室 大二郎

マーケティング部門を担当しています鈴木雅哉です。マーケティング部では、ウェブサイトの改善、各種ダイレクトメールの企画・実施・効果検証が主な業務となっております。今期におきましては、パソコン環境のない現場でもお客様に簡単にご利用いただけるよう、7月にリリースいたしましたモバイルサイトの企画・開発などを行いました。今後も弊社の最も重要な資産である顧客・受注データベースを核に、ウェブサイト・カタログ・チラシなどのチャネルを活用し、必要な商品が簡単に見つかり、発注できるサービスとして一層進化させてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻の程、何とぞ宜しくお願い申し上げます。



執行役マーケティング部長
鈴木 雅哉

10月に、最初の自動車整備・補修カタログを発刊します。発刊部数は10万部を予定しています。製造業向け商品と同様、インターネット、カタログを通じて商品を販売する予定です。これまでも、自動車整備業などでも使用できる商品は取り扱っていましたが、2008年度中には、自動車整備機器、自動車補修部品、カー用品など、約6,000アイテムに拡充する予定です。対象事業の市場規模は3兆円とも言われ、既存の製造業に匹敵する非常に大きなマーケットです。自動車整備業やガソリンスタンド、トラック業者などは、流通業者の衰退により商品の購入場所に困っているという現状があります。現在の、ファクシミリやチラシでのプロモーションからの受注状況をみても大きな手応えを感じています。

⑤ 通期の業績見通しを教えてください。

規模拡大に伴うコスト増がありますが、下期も業績は堅調に推移するとみています。

通期の業績見通しにつきましては、6月に公表しました計画通り、売上高13,852百万円、営業利益1,111百万円、経常利益1,108百万円、当期純利益1,066百万円を計画しています。前期は物流センターの移転時に、スムーズな移転ができなかったため、一時的に売上高の伸びが鈍化したということがあったのですが、第4四半期あたりから従来の販売ペースに戻っています。今下期も業績は引き続き堅調に推移するものとみています。原材料の高騰などが懸念されますが、商品価格への転嫁を進める予定でし、こうしたコストアップを契機に、価格の安いサプライヤーを探そうという新たな動きが出てくると思いますので、当社にとってはチャンスだと考えています。

⑥ 株主の皆様へメッセージをお願いします。

購買頻度が低い地味な商品群ですが、中長期的には力強い成長ができると考えています。

当社の取り扱う工業用間接資材は、購買頻度が低い地味な商品群ですが、当社は日本のものづくりを支える製造業を中心とする中小企業の皆様に、高い付加価値を提供する重要な役割を任っていると考えています。中長期的には力強い成長ができると考えていますので、引き続き株主をはじめステークホルダーの皆様には、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

間接資材の流通を革新し、モノづくりの現場で満足いただける納期・価格・利便性を提供致します。

MonotaROはインターネット通信販売で工場用間接資材を販売しています。切削工具や研磨材などの工業用資材、梱包、清掃、安全用品などの消耗品に至るまで工場内で日常的に必要なとされる約80万点にのぼる製品を品揃え、現在27万件を超える事業者の皆様にご利用いただいております。

モノタロウ MonotaRO ディストリビューションセンター

通販で無駄なコストを省き低価格を実現

80万アイテムにのぼる豊富な品揃え

カタログ&ウェブサイト



間接資材
総合カタログ
MonotaRO
値下げだけ？
売筋商品やお勧め商品を
多数掲載しています。



RED BOOK
MonotaRO
売筋商品や専門性の高い
商品を多数掲載しています。

現場を支えるネットストア
モノタロウ
MonotaRO
◆国内最大の事業者向けインターネットサイト◆

IHC.MonotaRO
◆個人向けインターネットサイト◆

刃MonotaRO
◆切削工具専門販売サイト◆

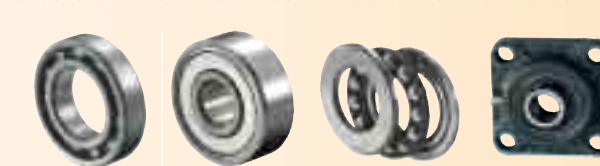
ベアリングタロウ
◆軸受専門販売サイト◆

各種製造工場や建築現場な
ゲットに、各種工具や補修・梱
多岐にわたる間接資材を格
のインターネットサイトです。

BtoB通販で培った商品力、価
格訴求力を活かした個人
向けのサイトです。「モノが多
ない」「HCに行く時間がない」
といった声にもお応えし
ます。掲載商品数は約1万点
ことが難しい商品」も取り揃え
ています。

切削工具を専門に扱い、ドリル
替刃やフライス用チップ
などの小物単品を全て配送
費無料でお届けします。
取り替える頻度が少なかったり
、用途が特殊であるなど
から、単品や小ロットで購入で
きる便利なサイトです。

軸受を専門に扱うインターネッ
ト販売サイトで、交換用
規格品のほぼ全品番にあたる
約2万種類を揃えた国内
最大の専門ショップです。
軸受は種類が膨大な数に及び
ますが、「ベアリングタロウ」
は十二分な品揃えで、商品
探しの手間隙を解消、
単品購入でも配送無料のシス
テムを実施しています。



モノタロウがまとめて仕入れ

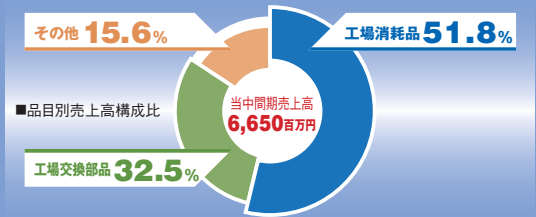
国内外の卸業者・メーカー

全国の工場・事務所、ユーザー数27万件

自動車関連業界向け商品販売事業にも進出するなど、積極的な営業展開を行いました

当中間期は2008年5月に、自己破産した会社の破産管財人から在庫商品を買取り、これをきっかけに自動車関連業界向け商品販売事業にも進出するなど、積極的な営業展開を行ってまいりました。これらの結果、期首から当中間会計期間末現在までに32,033件の新規顧客を獲得することができ、当中間会計期間末現在の登録会員数(注)は、271,849件となりました。以上の結果、当中間会計期間における売上高は6,650百万円(前年同期比29.6%増)となりました。一方、利益面では、前中間会計期間は、物流センター移転に伴う移転引越費用、新規備品等購入費用や新旧物流センターの重複稼働期間の発生による賃借料及び物流作業要員の人件費の二重負担等に加え、物流センター移転に絡んで発生した出荷遅れ等初期トラブルの修復費用等の臨時費用が発生いたしました。当中間会計期間は、これらの要因もなくなり、売上高も前年同期比大きく伸びたことと、破産管財人から買い取った利益率の高い商品の販売なども相俟って、営業利益は646百万円(前年同期比1,193.7%増)、経常利益は為替差益等もあり659百万円(前年同期比1,263.2%増)、中間純利益は、本社移転に伴う建物附属設備等の固定資産除却損の特別損失が20百万円あったものの640百万円(前年同期比2,216.3%増)と大幅な増益を達成することができました。

(注) 1社で複数の事業所が登録されている場合があります。また、個人事業主も含まれております。

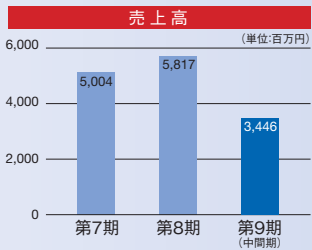


取 扱 商 品

工 場 消 耗 品

主として製造現場で使用される工具類など、耐久期間の短いもの及び使用の都度減耗・消耗するもので、右記の商品を中心に取り扱いしております。
当中間期の売上高は3,446百万円(前年同期比24.8%増)となりました。

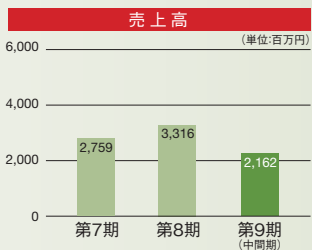
はんだ関連商品、電動・空圧工具、スプレー・オイル・グリス、メガネ、切削工具、ステンレス・アルミ製品、塗装用品、マスク、安全用品、清掃用品・洗剤、安全靴・安全スニーカー、静電気対策・クリーンルーム用品、接着剤・補修材、研磨材、安全標識、測定工具、手袋、作業工具



工 場 交 換 部 品

主として製造現場で使用される補助機器や製造設備などの補助用品で、右記の商品を中心に取り扱いしております。
当中間期の売上高は2,162百万円(前年同期比37.9%増)となりました。

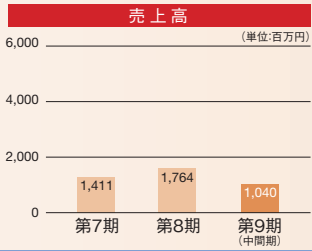
梱包用品、電気材料、機械部品、油圧機器、ねじ・ボルト類、コンプレッサー・カプラ・空圧機器・ホース・チューブ、キャスター、配管・継手・バルブ類、ベアリング・伝動機器、トラック用品、テープ、ポンプ・送風機、制御機器、荷役運搬機器



そ の 他

工場消耗品及び工場交換部品以外のもの、右記の商品を中心に取り扱いしております。
当中間期の売上高は1,040百万円(前年同期比29.4%増)となりました。

電池、照明、トナー・インク、作業服、事務用品



“節約探検隊 インフレバスター”の専用ページを充実

廉価なプライベートブランド(PB)商品および輸入商品と、有名ナショナルブランド(NB)商品との比較検討機能を持つ“節約探検隊 インフレバスター”専用ページを開設、掲載商品の充実を図ります。



“節約探検隊 インフレバスター”とは、ユーザーがNB商品を一覧した際、同じ用途で利用できる廉価のPB商品や輸入商品を表示させ、ユーザーが商品の性能や価格比較を簡単に出来るようにしたものです。

新規顧客向け無料通販カタログ「間接資材総合カタログVol.13」を、4月3日に発刊いたしました。

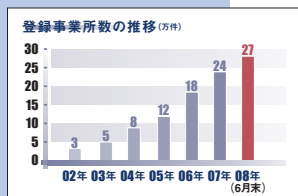


「間接資材総合カタログ」は通常、新規のお客様のみに配布していますが、今回のカタログでは掲載商品総数14,200アイテムの約20%で値引販売を実施するため、希望に応じて既存のお客様にも発送することといたしました。値引き幅は最大で60%、2,673アイテムの平均の値下げ率は10%となります。

4月3日、「間接資材総合カタログVol.13」発刊

登録事業所数25万を達成

2000年10月の設立以来顧客数を順調に伸ばし、このたび登録数(顧客数)は2008年2月末に25万事業所を達成、6月末現在で27万事業所に拡大しています。年間の登録事業所数も2005年:

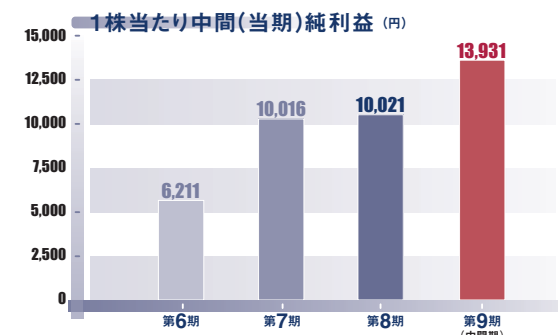
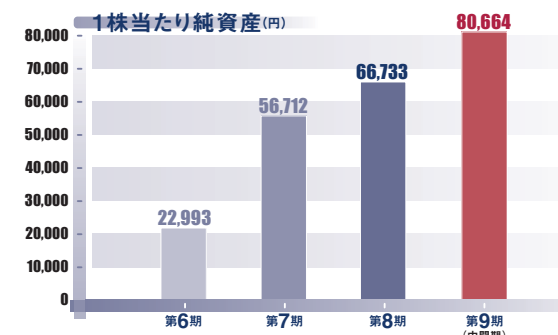
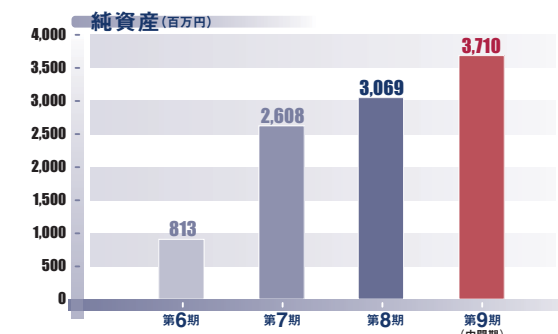
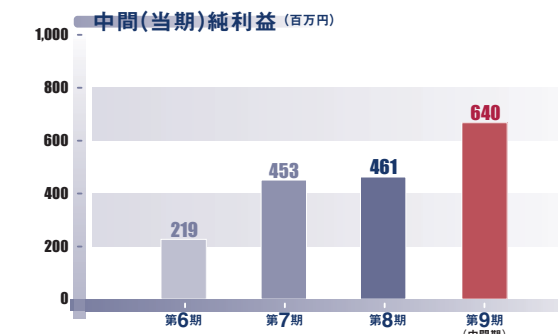
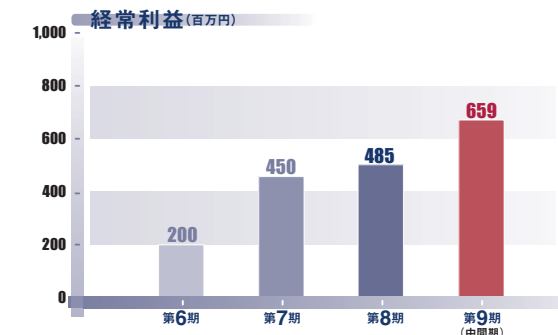
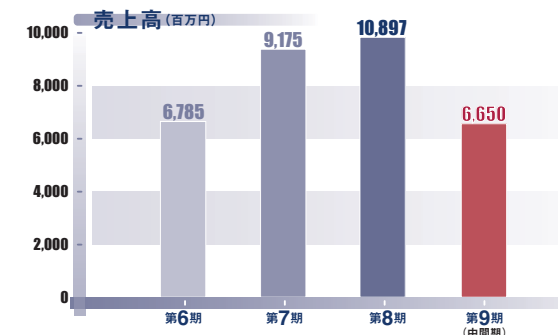


3.9万件、2006年:5.5万件、2007年:6.3万件と順調に推移しています。今後も、多くの事業者にご利用いただけるよう、カタログ、チラシ、インターネット、ラジオなどを用いて、多方面から当社および当社のサービスに対する認知度の向上を図ります。

5月8日、自動車整備業、ガソリンスタンド、カーディーラー、バイクショップ、钣金・塗装業および運送業など、自動車関連業界向け商品の販売事業を開始いたしました。これまでも、自動車整備業などで使用可能な商品を提供していましたが、今回、自動車整備機器、自動車補修部品、一部カー用品などの商品を取り揃え、本格的に販売事業を開始いたします。当該事業の商品点数は、2008年度中に約6,000アイテムとする予定です。10月には、自動車整備・補修カタログを発刊し、製造業向け商品と同様、インターネットおよびカタログを通じて商品を販売する予定です。



自動車関連業界向け商品販売事業に参入



Financial Statements

財務諸表

■中間貸借対照表(要旨) (単位:千円)

科 目	期 別	当 中 間 会 計 期 間 末 (平成20年6月30日現在)	前 中 間 会 計 期 間 末 (平成19年6月30日現在)	前 事 業 年 度 (平成19年12月31日現在)
資 産 の 部				
流 動 資 産		4,775,367	3,586,823	4,085,672
現金及び預金		1,461,584	826,189	979,955
売 掛 金		1,615,620	1,199,369	1,389,447
た な 卸 資 産		1,146,242	1,170,712	1,244,876
そ の 他		571,334	409,525	492,330
貸 倒 引 当 金		△19,413	△18,972	△20,938
固 定 資 産		675,557	599,044	600,793
有形固定資産		204,231	223,059	202,785
無形固定資産		301,976	249,482	275,581
ソ フ ト ウ ェ ア		242,775	222,864	270,099
そ の 他		59,200	26,617	5,481
投資その他の資産		169,350	126,502	122,426
差 入 保 証 金		168,941	125,780	121,782
そ の 他		8,701	10,340	9,199
貸 倒 引 当 金		△8,292	△9,618	△8,555
資 産 合 計		5,450,925	4,185,868	4,686,466
負 債 の 部				
流 動 負 債		1,740,257	1,549,382	1,616,638
支払手形及び買掛金		1,337,097	1,240,364	1,256,940
未 払 金		299,258	272,174	316,393
そ の 他		103,502	36,843	43,304
負 債 合 計		1,740,257	1,549,382	1,616,638
純 資 産 の 部				
株 主 資 本		3,710,667	2,636,485	3,069,827
資 本 金		1,675,324	1,675,324	1,675,324
資 本 剰 余 金		479,862	479,862	479,862
利 益 剰 余 金		1,555,480	481,298	914,640
純 資 産 合 計		3,710,667	2,636,485	3,069,827
負 債 純 資 産 合 計		5,450,925	4,185,868	4,686,466

■中間損益計算書(要旨) (単位:千円)

科 目	期 別	当 中 間 会 計 期 間 末 (自平成20年1月 1日 至平成20年6月30日)	前 中 間 会 計 期 間 末 (自平成19年1月 1日 至平成19年6月30日)	前 事 業 年 度 (自平成19年 1月 1日 至平成19年12月30日)
売 上 高		6,650,092	5,132,888	10,897,575
売 上 原 価		4,766,531	3,815,680	8,018,418
売 上 総 利 益		1,883,560	1,317,207	2,879,156
販売費及び一般管理費		1,236,973	1,267,226	2,398,692
営 業 利 益		646,586	49,981	480,463
営 業 外 収 益		16,897	3,295	17,605
営 業 外 費 用		3,697	4,877	12,179
経 常 利 益		659,786	48,400	485,890
特 別 利 益		—	2,198	—
特 別 損 失		22,472	10,080	12,672
税引前中間(当期)純利益		637,313	40,517	473,217
法人税、住民税及び事業税		1,607	2,323	4,415
法 人 税 等 調 整 額		△5,134	10,527	7,792
中 間 (当 期) 純 利 益		640,839	27,666	461,009

■中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:千円)

科 目	期 別	当 中 間 会 計 期 間 末 (自平成20年1月 1日 至平成20年6月30日)	前 中 間 会 計 期 間 末 (自平成19年 1月 1日 至平成19年6月30日)	前 事 業 年 度 (自平成19年 1月 1日 至平成19年12月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		625,078	△469,714	△247,529
投資活動によるキャッシュ・フロー		△143,449	△252,633	△321,052
財務活動によるキャッシュ・フロー		—	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△減少額)		481,629	△722,348	△568,582
現金及び現金同等物の期首残高		979,955	1,548,537	1,548,537
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		1,461,584	826,189	979,955

■中間株主資本等変動計算書 当中間会計期間(自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日) (単位:千円)

	株 主 資 本					純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金		株 主 資 本 合 計	
			そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
平成19年12月31日残高	1,675,324	479,862	914,640	914,640	3,069,827	3,069,827
中間会計期間中の変動額						
中間純利益			640,839	640,839	640,839	640,839
中間会計期間中の変動額合計			640,839	640,839	640,839	640,839
平成20年6月30日残高	1,675,324	479,862	1,555,480	1,555,480	3,710,667	3,710,667

会社概要 (2008年6月30日現在)

社名	株式会社 MonotaRO (英文名 MonotaRO Co.,Ltd.)
本社及び物流センター	兵庫県尼崎市西向島町231番地の2 プロロジスパーク尼崎3階
設立	2000年10月
資本金	16億7,532万円
従業員数	170名
主要な事業内容	インターネット等を利用した工場用間接資材の販売

ホームページのご案内

事業者向けサイトのほか、消費者向けサイト、モバイルサイトなどのサイトをオープンしています。
「IR情報」のページには投資家の皆様への情報を掲載しております。

<http://www.monotaro.com>

役員 (2008年7月1日現在)

取締役兼代表執行役社長	瀬戸 欣哉
取締役	富樫 和久
取締役	宮島 正敬
取締役	山形 康郎
取締役	喜多村 晴雄
取締役	Joseph A. McCluskey (ジョセフエイ・マクラスキー)
執行役	田中 秀和
執行役	室 大二郎
執行役	鈴木 雅哉

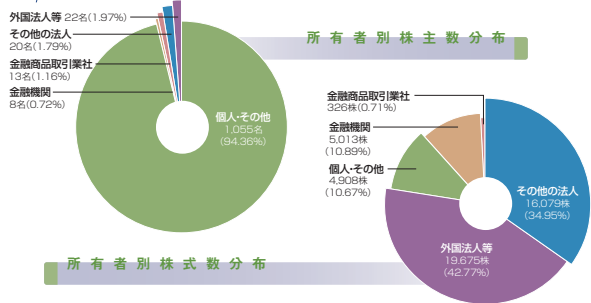
株式の状況

発行可能株式総数	52,800株
発行済株式の総数	46,001株
株主数	1,118名

大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
グレンジャー・インターナショナル・リンク	17,640	38.34
住友商事株式会社	14,229	30.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託)	2,716	5.90
ワークス投資事業有限責任組合	1,049	2.28
日本フステイサービス信託銀行株式会社(信託)	1,024	2.22
三菱UFJキャピタル株式会社	850	1.84
株式会社ドリームインキュベータ	700	1.52
日興シティ信託銀行株式会社(信託)	593	1.28
バンクオブ・ニューヨーク・シーエムクライアントアカウント ジェイ・ピー・アール・ディ・アイ・エス・ジェー・エフ・イー・エイ・シー	554	1.20
瀬戸 欣哉	300	0.65

株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル:0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。 フリーダイヤル:0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪証券代行部) インターネットURL: http://www.tr.mufj.jp/daikou/

上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ
公告方法	電子公告 当社ホームページURL: http://www.monotaro.com ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。





<http://www.monotaro.com>

株式会社MonotaRO